



2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月9日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152
 四半期報告書提出予定日 2021年7月12日 配当支払開始予定日 2021年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績（2020年12月1日～2021年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	23,756	△2.1	2,099	△3.9	2,427	△10.3	1,682	△14.5
2020年11月期第2四半期	24,270	△3.6	2,183	△8.9	2,705	△5.3	1,966	△5.6

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 2,260百万円 (△8.7%) 2020年11月期第2四半期 2,475百万円 (80.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	62.10	—
2020年11月期第2四半期	72.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	55,726	32,378	58.1
2020年11月期	48,201	30,363	63.0

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 32,378百万円 2020年11月期 30,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2021年11月期	—	9.00	—	—	—
2021年11月期（予想）	—	—	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年11月期の連結業績予想（2020年12月1日～2021年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.4	2,650	15.9	3,350	2.8	2,500	4.2	92.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年11月期2Q	29,985,531株	2020年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2021年11月期2Q	2,903,630株	2020年11月期	2,903,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年11月期2Q	27,082,135株	2020年11月期2Q	27,082,287株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、厳しい状況が続いております。景気の先行きについては、感染拡大の対策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、企業の生産活動や設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、変異ウイルスの感染拡大等が懸念されており、依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「収益構造改革」、「造り方改革」、「働き方改革」の三つの改革を柱とした5ヵ年経営計画「HOKKO Value Up Plan 2030 1st Stage for Creation」(2021/11期～2025/11期)の経営目標達成に向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力しています。また、企業理念に基づく「SDGsへの取り組み方針」を定め、その達成を目指します。

当第2四半期の業績は、農薬事業における販売が減少したことから、売上高は、23,756百万円となり前年同期比513百万円(2.1%)の減少となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、売上高が減少したことにより営業利益は、2,099百万円となり前年同期比85百万円(3.9%)の減少となりました。経常利益は、円安の進展により為替差益を計上したものの、当社が株式を保有する海外企業からの配当金の減少(前年同期比383百万円の減少)等もあり、2,427百万円となり前年同期比278百万円(10.3%)の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,682百万円となり前年同期比285百万円(14.5%)の減少となりました。

事業別の状況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬製品の売上高は、主に国内販売における水稲用育苗箱剤の受注減ならびに製造受託における海外からの原材料の入荷遅れにより、前年同期比で減収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、16,304百万円となり前年同期比927百万円(5.4%)の減少となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、売上が減少したことにより、697百万円となり前年同期比185百万円(21.0%)の減少となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の売上高は、樹脂分野が需要低迷により減少したものの、電子材料分野や医農薬分野の受注が好調に推移したことから、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、6,695百万円となり前年同期比354百万円(5.6%)の増加となりました。営業利益は、売上の増加により、1,379百万円となり前年同期比71百万円(5.4%)の増加となりました。

〔繊維資材事業〕

繊維資材の売上高は、売上構成比率の高い家具・車両用基布分野において、主力であるアメリカ市場が復調傾向で推移したことから、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は、748百万円となり前年同期比61百万円(8.8%)の増加となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、26百万円となり、前年同期比29百万円の増加となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は55,726百万円となり、前連結会計年度末比7,525百万円の増加となりました。主な内訳として、受取手形及び売掛金、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定、投資有価証券が増加した一方、商品及び製品が減少しております。

負債の残高は23,348百万円となり、前連結会計年度末比5,509百万円の増加となりました。主な内訳として、短期借入金が増加した一方、未払金、未払費用が減少しております。

純資産の残高は32,378百万円となり、前連結会計年度末比2,016百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は58.1%となり、前連結会計年度の63.0%から4.9ポイント減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益、たな卸資産の減少、短期借入金の増加により一部相殺されたものの、売上債権の増加、有形固定資産の取得による支出等により、前年同期比448百万円減少し、当第2四半期連結累計期間は1,317百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,473百万円の減少（前年同期は5,787百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,385百万円、たな卸資産の減少2,364百万円等の資金の増加があった一方、売上債権の増加11,444百万円等による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,164百万円の減少（前年同期は1,601百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,410百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,926百万円の増加（前年同期は8,253百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の増加6,320百万円により資金の増加があった一方、長期借入金の返済150百万円、配当金の支払244百万円による資金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の連結業績予想につきましては、2021年1月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

現状、新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年度中には収束に向かい経済状況は改善されると仮定しております。

当社の連結業績予想に対する新型コロナウイルス感染症に関する影響は軽微と考えており、今後公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,956	1,317
受取手形及び売掛金	11,272	22,755
商品及び製品	9,981	7,435
仕掛品	498	506
原材料及び貯蔵品	4,755	4,960
その他	687	275
流動資産合計	31,149	37,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,500	4,417
機械装置及び運搬具(純額)	2,696	2,537
土地	966	966
その他(純額)	552	1,503
有形固定資産合計	8,714	9,424
無形固定資産	510	490
投資その他の資産		
投資有価証券	7,582	8,333
繰延税金資産	42	31
その他	227	224
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	7,828	8,566
固定資産合計	17,052	18,479
資産合計	48,201	55,726

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,656	5,995
短期借入金	436	6,780
1年内返済予定の長期借入金	150	300
未払金	1,784	1,199
未払費用	3,412	2,561
未払法人税等	339	868
未払消費税等	530	418
返品調整引当金	135	11
その他	56	53
流動負債合計	12,498	18,186
固定負債		
長期借入金	1,500	1,200
退職給付に係る負債	2,625	2,568
繰延税金負債	795	860
返品調整引当金(長期)	358	450
その他	62	83
固定負債合計	5,341	5,162
負債合計	17,838	23,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	20,869	22,307
自己株式	△1,310	△1,310
株主資本合計	25,381	26,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,415	4,946
為替換算調整勘定	101	215
退職給付に係る調整累計額	466	399
その他の包括利益累計額合計	4,982	5,560
純資産合計	30,363	32,378
負債純資産合計	48,201	55,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
売上高	24,270	23,756
売上原価	18,084	17,840
売上総利益	6,185	5,916
販売費及び一般管理費	4,002	3,817
営業利益	2,183	2,099
営業外収益		
受取利息及び配当金	437	59
受取手数料	138	119
為替差益	—	128
その他	58	66
営業外収益合計	634	372
営業外費用		
支払利息	28	16
為替差損	52	—
訴訟関連費用	11	23
その他	21	5
営業外費用合計	112	44
経常利益	2,705	2,427
特別利益		
固定資産売却益	44	1
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	46	1
特別損失		
固定資産除却損	21	38
その他	11	5
特別損失合計	32	43
税金等調整前四半期純利益	2,719	2,385
法人税等	753	704
四半期純利益	1,966	1,682
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,966	1,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	1,966	1,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	562	531
為替換算調整勘定	△28	114
退職給付に係る調整額	△26	△67
その他の包括利益合計	508	578
四半期包括利益	2,475	2,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,475	2,260

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,719	2,385
減価償却費	733	653
のれん償却額	19	19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△114	△154
受取利息及び受取配当金	△437	△59
支払利息	28	16
固定資産除却損	21	38
固定資産売却益	△44	△1
売上債権の増減額(△は増加)	△11,706	△11,444
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,685	2,364
仕入債務の増減額(△は減少)	372	329
未払金の増減額(△は減少)	△257	△647
未払費用の増減額(△は減少)	△647	△850
未払消費税等の増減額(△は減少)	694	△115
その他	198	272
小計	△5,735	△7,192
利息及び配当金の受取額	437	59
利息の支払額	△31	△20
法人税等の支払額	△459	△319
法人税等の還付額	1	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,787	△7,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	21	6
有形固定資産の取得による支出	△1,664	△1,410
有形固定資産の売却による収入	46	253
無形固定資産の取得による支出	0	△5
その他	△6	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,601	△1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,660	6,320
長期借入れによる収入	1,200	—
長期借入金の返済による支出	△350	△150
配当金の支払額	△257	△244
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,253	5,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	71
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	861	△2,640
現金及び現金同等物の期首残高	904	3,956
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,765	1,317

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,231	6,341	688	24,260	10	24,270	—	24,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	201	201	△201	—
計	17,231	6,341	688	24,260	210	24,470	△201	24,270
セグメント利益	881	1,308	△3	2,187	6	2,193	△9	2,183

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去額10百万円およびのれんの償却額△19百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第2四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,304	6,695	748	23,747	9	23,756	—	23,756
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	11	11	217	228	△228	—
計	16,304	6,695	759	23,758	226	23,985	△228	23,756
セグメント利益	697	1,379	26	2,101	7	2,108	△9	2,099

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去額10百万円およびのれんの償却額△19百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。